

行ビーム法X線回折測定による構造解析から同定をおこない、金と水銀の割合の推定をおこなう事が可能となることから鍍金技法の解明に大いに役立つ。(工楽善通)

## 国際学術研究

1. 国際学術交流の現状 当研究所がここ数年継続しておこなっている諸外国との共同研究には、特別研究として次の2件がある。

- 1) 南アジア仏教遺跡の保存整備に関する基礎的調査研究
- 2) アジアにおける古代都城遺跡の研究と保存に関する研究協力

また、文化庁が実施する「アンコール文化遺産保護共同研究」も当研究所で協力しており、本年で5年目を迎えた。さらに、文部省科学研究費補助金として次の4件を国際共同研究として実施している。

- 1) 中国古墳壁画の総合的調査と保存法の開発研究
- 2) 陶磁器文化の交流に関する科学的研究
- 3) 中国長白山的巨大噴火年代と渤海に関する年輪年代学的研究
- 4) 日韓古代における埋葬法の比較研究

当研究所が外国の諸機関・研究者とおこなう交流も近年多岐におよび、ほとんど全世界的なものになってきた。1997年度には、当研究所が招聘した研究者、および先方の研究目的での来訪者は計14ヶ国、延べ53人であり、当研究所から外国への出張者は11ヶ国、延べ56人にのぼっている。来訪者は奈文研の特別研究、科学研究費国際学術研究、国際交流基金、日本学術振興会、ユネスコ、(財)日本国際協力センターの招きによるものほか、先方機関からの訪問者である。

**自治体職員協力交流事業特別研修** 地方公共団体、自治省および(財)自治体国際化協会がおこなう「自治体職員協力交流事業」にもとづき、海外から文化財保護関係機関の職員を受け入れて、研修をおこなうもので、文化庁および諸機関が協力しているものである。当研究所も1996年度から受け入れを実施しており、本年は奈良県が受け入れた中国河南省文物管理局の1名と、島根県が受け入れたベトナムフェモニュメント保存センターの1名が9月8日から12日まで特別研修を受けた。わが国における文化財行政の現状、保存科学、遺跡探査等について研修をしたほか、平城宮跡、飛鳥藤原宮跡、飛鳥資料館等の見学をした。  
**(財)日本国際協力センターが実施する「博物館技術コース」への協力** 標記の研修の一部を引き受け、9月22日より9月26日までの1週間当研究所で実施した。内容は日本

の各種文化財の保存の現状や遺跡発掘、保存修復・整備、建造物見学などであった。参加者はインドネシア、カンボディア、サウディ・アラビア、シリア、カムルーン、セネガル、グアテマラ、ミャンマーからの各1名であった。このうち、サウディ・アラビア、カンボディア、インドネシアの3名は11月にも1週間、考古学と保存科学の特別研修を受けた。

**2. 中国社会科学院との第2次友好共同研究** 当研究所は、特別研究「アジアにおける古代都城遺跡の研究と保存に関する研究協力」の一環として、中国社会科学院考古研究所と共同研究を進めている。96年度は調査計画に関する協議を進めるとともに、国家文物局に対して漢長安城桂宮の発掘申請を提出した。97年度になって、ようやく発掘申請が国家文物局から批准され、共同調査が実現する運びとなった。発掘調査の申請者は奈文研の所長であり、中国における外国人調査の画期的な例といえる。調査対象となったのは漢長安城の桂宮2号宮殿遺址で、調査は97年11月～12月と98年2月～3月の2度に分けておこない、奈文研からは2名ずつの研究員を派遣した。また発掘区周辺の地形測量もおこなった。調査の具体的な成果については4～6頁を参照されたい。(工楽善通)

**3. 南アジア仏教遺跡の研究** ミャンマー連邦文化省考古局との共同研究の4年目である。主として研究者の交流をおこなっている。本年は考古局パガン支局のゾー・ミヨー・チョー氏、博物館局学芸員のティン・ウン・ソー氏を50日間、ヤンゴン大学考古学科長兼大学歴史研究センター副所長サン・ニエン氏を15日間招聘し共同研究を行った。奈文研からは、猪熊・黒崎・杉山・森本の4名が考古局、大学歴史研究センターと遺跡を訪れた。遺跡はマンダレー近郊のミンザイ、ハリンといった都市遺跡を中心に、整備が進むパガン地域なども訪れた。(森本 晋)

**4. アンコール文化遺産保護に関する研究協力** 現地調査では、ルンタエック村タニ窯跡群の本格的調査を目指した地形測量と遺構探査を実施した。探査では地中レーダー探査と磁気探査を行った。探査の結果については本書P.48-49を参照。招聘事業は例年通り、若手研究者3名を、81日間招聘し、発掘技術・保存科学的手法・日本文化理解の3点について、研究所を中心共同研究を行った。中堅研究者1名の短期招聘では、文化芸術省文化遺産局次長のピッ・ケオ氏を招聘し、研究所や各地の寺社を視察していただいた。

(杉山 洋)

## 1997年度 奈文研研究者の 海外渡航一覧

(氏名/期間/渡航国/目的/費用)

- 工楽普通／1997年4月29日～5月4日／大韓民国／日韓古代における埋葬法の比較研究（文部省科研費）
- 沢田正昭／1997年5月9日～5月21日／中華人民共和国／中国古墳壁画の総合的調査と保存法に関する開発研究（文部省科研費）
- 肥塚隆保／1997年5月14日～5月21日／中華人民共和国／アジアにおける古代都城遺跡の研究と保存に関する研究協力（奈文研特別研究）
- 佐川正敏／1997年5月25日～6月7日／中華人民共和国／中国華北地方の前期旧石器の調査
- 島田敏男／1997年6月4日～6月15日／ドイツ／建造物保存修復の理念と方法についての現地調査（文部省科研費）
- 白杵勲／1997年6月5日～9月5日／中華人民共和国／東アジア文明地域とその周辺の考古学的研究（日本学術振興会・中国社会科学院）
- 肥塚隆保／1997年6月30日～8月30日／アメリカ合衆国／無機質文化財の保存科学に関する研究（文部省在外研究員旅費）
- 木村勉／1997年7月6日～7月19日／ドイツ／建造物保存修復の理念と方法についての現地調査（文部省科研費）
- 沢田正昭／1997年7月30日～8月12日／アメリカ合衆国陶磁器の分布に関する共同研究（文部省科研費）
- 猪熊兼勝／1997年8月4日～8月16日／アメリカ合衆国・メキシコ・オセアニア学会出席及び研究調査
- 村上隆・高妻洋成／1997年9月3日～9月10日／中華人民共和国／アジアにおける古代都城遺跡の研究と保存に関する研究協力（奈文研特別研究）
- 工楽普通・光谷拓実／1997年9月4日～9月18日／中華人民共和国／中国長白山の巨大噴火年代と渤海に関する年輪年代学的研究

### 研究（文部省科研費）

- 井上和人／1997年9月26日～10月2日／タイ／メコン流域の文明化に関する考古学的研究の現地調査／文部省科研費
- 沢田正昭／1997年10月10日～10月18日／中華人民共和国／中国古墳壁画の総合的調査と保存法に関する開発研究／文部省科研費
- 町田章・加藤真二／1997年10月12日～10月16日／中華人民共和国／アジアにおける古代都城遺跡の研究と保存に関する研究協力（奈文研特別研究）
- 村田健一・長尾充／1997年10月16日～10月26日／ドイツ／ドイツにおける建造物保存修復の方法等に関する調査（文部省科研費）
- 巽淳一郎・西村康・村上隆／1997年11月7日～11月15日／アメリカ合衆国／陶磁器文化の交流に関する科学的研究（文部省科研費）
- 工楽普通／1997年11月18日～11月26日／大韓民国／日韓古代における埋葬法の比較研究（文部省科研費）
- 小澤毅・箱崎和久／1997年11月21日～12月20日／中華人民共和国／アジアにおける古代都城遺跡の研究と保存に関する研究協力（奈文研特別研究）
- 町田章／1997年11月22日～11月29日／中華人民共和国／アジアにおける古代都城遺跡の研究と保存に関する研究協力（奈文研特別研究）
- 佐川正敏／1997年11月24日～12月12日／大韓民国／大韓民国における古代埋葬法の調査（文部省科研費・大韓民国文化財研究所）
- 猪熊兼勝・杉山洋／1997年11月27日～12月4日／カンボジア・ミャンマー・アンコール文化遺産保護に関する共同研究（文化庁）
- 西村康・森本晋／1997年11月27日～12月10日／カンボジア・アンコール文化遺産保護に関する共同研究（文化庁）
- 加藤真二／1997年12月13日～12月20日／中華人民共和国／河北省文物研による泥河湾討論会出席及び学術交流
- 浅川滋男／1997年12月13日～12月20日／中華人民共和国／アジアにおける古代都城遺跡の研究と保存に関する研究協力（奈文研特別研究）
- 工楽普通／1997年12月15日～12月18日／台湾／地方文化財の保存と利用に関する研究会で講義（台湾文化処・雲林科技大学）
- 岩永省三／1997年12月15日～12月24日／連合王国／国際理論考古学会において研究発表
- 猪熊兼勝・黒崎直・杉山洋・森本晋／1998年1月14日～1月29日／ミャンマー／ミャンマー初期仏教遺跡の調査研究（奈文研特別研究）
- 金田明大／1998年1月15日～1月18日／大韓民国／朝鮮半島における古代の土器の観察・検討
- 小林謙一・花谷浩／1998年1月15日～1月21日／大韓民国／日韓古代における埋葬法の比較研究（文部省科研費）
- 猪熊兼勝／1998年2月16日～2月21日／大韓民国／日韓古代における埋葬法の比較研究（文部省科研費）
- 玉田芳英・次山淳／1998年2月28日～3月28日／中華人民共和国／アジアにおける古代都城遺跡の研究と保存に関する研究協力（奈文研特別研究）
- 西村康／1998年3月5日～3月17日／カンボジア・アンコール文化遺産保護に関する共同研究（文化庁）
- 工楽普通／1998年3月10日～3月15日／中華人民共和国／中国古代の絹製品に関する情報収集
- 沢田正昭／1998年3月10日～3月19日／中華人民共和国／中国古墳壁画の総合的調査と保存法に関する開発研究（文部省科研費）
- 田中琢・町田章・浅川滋男／1998年3月17日～3月21日／中華人民共和国／アジアにおける古代都城遺跡の研究と保存に関する研究協力（奈文研特別研究）
- 牛嶋茂／1998年3月17日～3月28日／同上
- 白杵勲／1998年3月22日～3月25日／大韓民国／アジアにおける古代都城遺跡の研究と保存に関する研究協力（奈文研特別研究）
- 森本晋／1998年3月22日～3月31日／フランス／フランス極東学院等におけるアンコール文化遺産関連資料の調査（文化庁）
- 西村康／1998年3月25日～4月3日／アメリカ合衆国／アメリカ考古学会出席

※（ ）付き特記のないものは私費渡航

1997年度  
海外から奈文研への  
主要訪問研究者一覧  
(氏名/国/機関/期間/目的/招聘元)

- 尹 光鎮 (韓国／慶州文化財研究所)、  
李 恩書 (韓国／慶州文化財研究所)  
1997年6月30日～1997年7月4日  
考古学研究 先方
- 蔡 凤書 (中国／山東大學教授)  
1997年6月30日～1997年7月4日  
考古学研究 先方
- 権 瑛淑 (韓国／釜山大学校教授)  
1997年7月7日～1997年8月25日  
保存科学研究 先方
- 白 英美 (韓国／釜山大学校学生)  
1997年7月7日～1997年7月24日  
保存科学研究 先方
- 金 美衡 (韓国／釜山大学校学生)  
1997年7月25日～1997年8月25日  
保存科学研究 先方
- Alex Mensah (ガーナ／ガーナ国立博物館)  
1997年7月8日～1998年1月7日  
保存科学研究 國際交流基金
- 李 容喜 (韓国／国立中央博物館)  
1997年7月21日～1997年8月2日  
保存科学研究 先方
- 趙 由典 (韓国／国立民俗博物館長)  
1997年7月26日～1997年8月3日  
考古学研究 奈文研招聘
- 鄭 桂玉 (韓国／国立文化財研究所)  
1997年7月28日～1997年8月3日  
考古学研究 奈文研招聘
- 申 相孝 (韓国／国立光州博物館)  
1997年7月28日～1997年8月7日  
研修参加 先方
- Ea Darith (カンボジア／京都大学人間環境学部)、Ek Buntha (カンボジア／上智大学外国语学部)  
1997年8月7日～1997年9月30日  
遺跡調査研究 先方
- Ly Vanna (カンボジア／上智大学外国语学部)、Hor Sokuntheary (カンボジア／上智大学外国语学部)  
1997年8月7日～1997年8月21日

- |   |  |
|---|--|
| 遺跡調査研究 先方   | 1997年11月21日  |
| ●康 国義 (中国／河南省文物管理局)<br>1997年9月8日～1997年9月12日<br>文化財研究 奈良県招聘  | 遺跡調査研究 JICA招聘  |
| ●Tran Duc Anh Son (ベトナム／フェモニュメント保存センター)<br>1997年9月8日～1997年9月12日<br>文化財研究 島根県招聘  | ●Andras Morgos (ハンガリー／国立博物館) 1997年11月28日～1997年12月6日 保存科学研究 対文協   |
| ●李 淑琴 (中国／陝西省考古学研究所)、<br>王 嘯嘯 (中国／陝西省考古学研究所)、李<br>文英 (中国／陝西省歴史博物館)、楊 文宗<br>(中国／陝西省歴史博物館)<br>1997年9月11日～1997年9月30日<br>壁画保存 奈文研招聘   | ●馬 家郁 (中国／四川省文物考古研究所<br>次長) 1997年11月30日～1997年12月9日 保存科学研究 対文協  |
| ●王 魯茂 (中国／四川省文物考古研究所)<br>1997年9月24日～1997年9月26日<br>考古学研究 山梨県埋文センター招聘   | ●Pitch Keo (カンボジア／文化芸術省文化<br>遺産局)<br>1997年12月8日～1997年12月17日<br>考古学研究 文化庁招聘   |
| ●Chea Pi Sey (カンボジア／アンコール保<br>存事務所)、Yosephine Maria Kussunartini<br>(インドネシア／中部ジャワ州立博物館)、<br>Abdullah Saud Al-saud (サウジ・アラビ<br>ア／教育省博物館局)、Rabab AL-CHA<br>AR (シリア／国立ダマスカス博物館古代オ<br>リエント部)、ALLOTEY Felix Addo (カ<br>メルーン／王立王宮博物館)、Couumba<br>Ndoffene DIOUF (セネガル／アフリカ芸<br>術博物館)、Claudia Judith MONZON<br>SOSA (グアテマラ／ボボール博物館)、U.<br>MYINT Swe (ミャンマー／文化省)<br>1997年9月22日～1997年9月26日<br>博物館研修 JICA招聘 | ●Zaw Myo Kyaw (ミャンマー／考古局バ<br>ガン支部)、Tin Aung Soe (ミャンマー／<br>文化省ラキネ図書博物館)<br>1998年1月28日～1998年3月18日<br>遺跡調査研究 文化庁招聘   |
| ●李 牛憲 (韓国／湖巖美術館)<br>1997年10月1日～1997年10月31日<br>保存科学研究 東京国立博物館招聘  | ●金 聖範 (韓国／文化財研究所)<br>1998年2月18日～1998年3月10日<br>考古学研究 奈文研招聘  |
| ●Loeung Ravattey (カンボジア／プノン<br>ペン王立芸術大学生)、So Chheng (カンボ<br>ジア／プノンペン王立芸術大学生)、Khieu<br>Chan (カンボジア／プノンペン王立芸術大<br>学生)<br>1997年10月2日～1997年12月19日<br>遺跡調査研究 文化庁招聘   | ●張 国宝 (中国／中国社会科学院考古研<br>究所)、烏 恩 (中国／中国社会科学院考古<br>研究所)、楊 處 (中国／中国社会科学院考<br>古研究所)、杜 金鵬 (中国／中国社会科学<br>院考古研究所)、陳 良偉 (中国／中国社会<br>科学院考古研究所)、辛 古山 (中国／遼寧<br>省文物考古研究所)、張 克舉 (中国／遼寧<br>省文物考古研究所)、田 立坤 (中国／朝陽<br>市博物館)<br>1998年3月2日～1998年3月16日<br>都城研究 奈文研招聘 |
| ●Elena Shumakova (ロシア／ロシア科学<br>アカデミー)<br>1997年10月20日～1998年8月19日<br>保存科学研究 対文協   | ●San Nyien (ミャンマー／ヤンゴン大学歴<br>史研究センター)<br>1998年3月13日～1998年3月27日<br>遺跡調査研究 奈文研招聘   |
| ●Chea Pi Sey (カンボジア／アンコール保<br>存事務所)、Yosephine Maria Kussunartini<br>(インドネシア／中部ジャワ州立博物館)、<br>Abdullah Saud Al-saud (サウジ・アラビ<br>ア／教育省博物館局)、1997年11月17日～   |  |